

6. 国際教育センター教員研究活動報告

秋庭 裕子

学会発表

- (1) Akiba, H., Hotta, T., & Kamibeppu, T. (2011, February). Ramifications of the Bologna Process in Cases of Europe, Asia, and North America. AIEA: Association of International Education Administrators, San Francisco

講演

- (1) 「コンソーシアム型による短期海外研修：一橋大学の事例」 オーストラリア大使館、2010.5.24
- (2) 「学生の海外派遣促進のための戦略的方策と課題」 島根大学国際交流実践力向上研修会、島根大学、2011.3

著書等執筆

- (1) 「短期海外研修（モナシュ研修）の教育評価と今度の課題について」 Agora 第 20 号、p.3、一橋大学・大学教育開発研究センター、2010.10

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 B 研究代表者：堀田泰司「ボローニア・プロセス（欧州高等教育改革）が及ぼすドイツ、イタリア、マレーシア、アメリカの高等教育プログラムへの影響：制度、内容、学生の流動性に関する事例研究」（研究分担者）（2008 年度～2011 年度）
- (2) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 B 研究代表者：米澤彰純「急変する世界環境下での高等教育の国際化に関する総合的研究」（研究協力者）（2010～2012 年度）

阿部 仁

発表

- (1) Abe, J., Bean, M., Case, J., & Wu., A. (2010, May). Improving Intercultural Learning Through Experiential Training. NAFSA: Association of International Educators Conference, Kansas City, MO.

講演

- (1) 「留学生アドバイジング：心の柔軟性を育て、自分の枠を超えるために」、立命館大学 グローバル 30 SD ワークショップ、立命館大学、2011.1

研究プロジェクト

- (1) さらなる大学の国際化ビジョンに関する研究 研究代表者：国立教育政策研究所 徳永保（研究分担者）（2010 年度）

庵 功雄

受賞

- (1) 第5回日本語教育学会林大記念論文賞、日本語教育学会、2010.5

著書

- (1) 『上級文法演習 助詞』(中西久実子と共著) スリーエーネットワーク、2010.9

監修

- (1) 『にほんごこれだけ! 1』ココ出版、2010.5

学会発表

- (1) 「日々ほんやくコンニャクプロジェクト—「やさしい日本語」を用いたユニバーサルコミュニケーションを目指して—」(パネルディスカッション 日々ほんやくコンニャクプロジェクト—「やさしい日本語」を用いたユニバーサルコミュニケーションを目指して—)『2010年度日本語教育学会春季大会予稿集』p.82、日本語教育学会、2010.5
- (2) 「100%を目指す文法から 80%を目指す文法へ—日本語教育文法研究のために—」『2010世界日本語教育大会予稿集』DVD、国立政治大学(台湾)、2010.7

講演

- (1) 「日本語教育文法から見た「は」と「が」—産出に結びつく規則化を目指して—」日本語教育学会研究集会(北陸地区)、2010.6.19
- (2) 「日本語教育文法から見た「は」と「が」—産出に結びつく規則化を目指して—」対話創生プロジェクト(第8回日本語教育研究集会)招待講演会(名古屋大学)、2010.8.9
- (3) 「日本語におけるテキストの結束性(cohesion)の諸相—指示表現と名詞の場合—」日本語用論学会第13回大会シンポジウム、2010.12.5
- (4) 「『文法』を初級だけで終わらせないために—ボイスの場合を中心に—」日本語教育学会研究集会(中国地区)、2010.12.11
- (5) 「産出の文法としての日本語教育文法—「は」と「が」の使い分けを例として—」台湾日本語文学会、2010.12.18

論文

- (1) 「中国語母語話者による漢語サ変動詞のボイス習得研究のための予備的考察」『日本語／日本語教育研究』1、pp.103-118、日本語／日本語教育研究会、2010.5
- (2) 「「やさしい日本語」を用いたユニバーサルコミュニケーション実現のための予備的考察」(岩田一成、筒井千絵、森篤嗣、松田真希子と共著)『一橋大学国際教育センター紀要』創刊号(通巻13号)、pp.31-46、一橋大学、2010.7
- (3) 「中国語話者の漢語サ変動詞の習得に関わる一要因—非対格自動詞の場合を中心に—」『日本語教育』146、pp.174-181、日本語教育学会、2010.8

6. 国際教育センター教員研究活動報告

- (4) 「日本語教育文法から見た「やさしい日本語」の構想—初級シラバスの再検討—」『語学教育研究論叢』28、pp.255-272、大東文化大学、2011.3
- (5) 「「やさしい日本語」を用いた公文書の書き換え—多文化共生と日本語教育文法の接点を求めて—」(岩田一成、森篤嗣と共著)『人文・自然研究』5、pp.115-139、一橋大学、2011.3

報告書

- (1) 「「やさしい日本語」研究の展開」平成22年度～25年科学研究費補助金研究「やさしい日本語を用いたユニバーサルコミュニケーション社会実現のための総合的研究」(中間報告) 2011.3

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 (A)「やさしい日本語を用いたユニバーサルコミュニケーション社会実現のための総合的研究」(研究代表者)(2010年度～2013年度)

石黒 圭

著書

- (1) 『「予測」で読解が強くなる!』pp.1-176、ちくまプリマー新書、2010.7

一般誌

- (1) 「『情報を伝える機能』を一読必解で 『感情を伝える機能』を政治的公正性で」『Omni-management』19-5、pp.16-19、日本経営協会、2010.5
- (2) 「要約する言語活動」『指導と評価』56-6、pp.16-19、図書文化、2010.6

今村 和宏

講演

- (1) 基調講演「日本語教育政策のマスタープラン」、第25回国立大学日本語教育研究協議会、東京海洋大学 品川キャンパス、2010.5.21

太田 浩

学会発表

- (1) 「大学国際戦略本部強化事業から見た日本の大学の国際化(成果と課題)」『日本比較教育学会第46回大会発表要旨集録』、pp. 84、日本比較教育学会、神戸大学、2010.6.26
- (2) “Course-Credit Allocations (Calculations), Grading Systems, and Credit Transfer Schemes in ASEAN+3 Member Nations”, Annual Conference of Korean Association of Foreign Student Administrators, Solbridge International School of Business, Daejeon, July 9, 2010.

- (3) 「韓国における企業との連携・協力による宿舍建設と管理運営」と「一橋大学における短期海外研修の開発事例」『留学生教育学会短期プログラム分科会第4回会合：短期プログラムと留学生30万人計画並びに海外留学』、留学生教育学会、京都大学東京オフィス、2010.10.29
- (4) “Recent Developments and Challenges of International Education in Japan”, p.115, Annual Conference of Asia-Pacific Association for International Education, National Taiwan University, Taipei, March 10, 2011.

シンポジウム

- (1) 「日本から帰国した中国人大学院留学生に対する支援をどうすべきかー中国調査から見えてきたものー」、中国の国際的人材における日本理解者の確保・養成に関する日中共同研究シンポジウム、愛知大学、2010.12.4

講演

- (1) 「グローバル化と高等教育：国境を跨ぐ学生と大学の動向（グローバル人材について考える）」、獨協大学総合講座（グローバル化時代の人間形成）、獨協大学、2010.7.14
- (2) 「日本の大学における国際化・国際展開の現状：大学国際戦略本部強化事業の調査研究から見えてきたもの」、一橋大学国際交流事情等SD研修及び海外研修報告会、一橋大学、2010.9.30
- (3) “Policies, Practices, and Challenges of International Education at Japanese University including a Case Study of Hitotsubashi University’s Internationalization Project”, Faculty Development Seminar at Institute for International Education, Tohoku University, Sendai, December 21, 2010

報告書

- (1) 「大学の国際化に関する推移・現況のデータ分析（JSPSと共著）」、「目標設定、行動計画、評価体制（単著）」『グローバル社会における大学の国際展開について～日本の大学の国際化を推進するための提言～』2005～2009年度文部科学省大学国際戦略本部強化事業（研究環境国際化の手法開発）最終報告書、日本学術振興会、pp.11-68とpp.91-106、2010.4
- (2) 「シンガポール（渡部由紀と共著）」、「事例シンガポール（渡部由紀と共著）」『ACTS（ASEAN Credit Transfer System）と各国の単位互換に関する調査研究』平成21年度文部科学省先導的・大学改革推進事業委託研究、広島大学、pp.91-102とpp.267-292、2010.4
- (3) “Singapore,” *Study on the ACTS (ASEAN Credit Transfer System) and Credit Transfer Systems in Asian Nations*, The Report of Mission Research by the Promotion Fund of Leading University Reform, The Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology in Japan (MEXT), Hiroshima University,

pp.91-102, May 2010.

- (4) 「キャンパス・アジア構想：留学生交流の現場から」『教育学術新聞』（11月17日）、日本私立大学協会、p.3、2010.11
- (5) 「なぜ海外留学離れは起きているのか」『教育と医学』59(1)、慶應義塾大学出版会、pp.68-76、2011.1
- (6) 「一橋大学の事例：Hitotsubashi University Global Education Program (HGP) の取り組み」, 「韓国における企業との連携・協力による大学宿舍建設と管理運営」『日本とEU諸国における短期留学の特徴と高等教育の国際化に果たす役割の比較研究』、平成20～22年度科学研究費補助金（基盤研究C）研究成果報告書、東京工業大学留学生センター、pp.181-193とpp.259-269、2011.3
- (7) 「帰国大学院留学生に対する支援をどうするのか？」『中国の国際的人材における日本理解者の確保・養成に関する日中共同研究—日本への大学院留学生の帰国後フォローアップ施策のあり方—』、平成22年度外務省日中研究交流支援事業報告書、愛知大学、pp.130-133、2011.3
- (8) 「元国費留学生アンケート調査（横田雅弘、新田功、坪井健、白石勝己と共著）」『国費外国人留学生制度の成果・効果に関する調査研究』、平成22年度文部科学省先導的
大学改革推進事業委託研究、立命館大学、pp.5-80、2011.3
- (9) 「京都大学国際交流センターの外部評価に関する所見」『平成22年度京都大学国際交流センター自己点検・評価報告書』京都大学国際交流センター、pp.5-8、2011.3

研究プロジェクト

- (1) 科学研究費補助金「日本とEU諸国における短期留学の特徴と高等教育の国際化に果たす役割の比較研究」（研究分担者）（2010～2010年度）
- (2) 科学研究費補助金「急変する世界環境下での高等教育の国際化に関する総合的研究」（研究分担者）（2010～2012年度）
- (3) 外務省日中研究交流支援事業「中国の国際的人材における日本理解者の確保・養成に関する日中共同研究」（研究分担者）（2010年度）
- (4) 文部科学省先導的
大学改革推進委託事業研究「国費外国人留学生制度の成果・効果に関する調査研究（研究分担者）」（2010年度）

河野 理恵

著書（共著）

- (1) 澤谷敏行編著『大学教職員と学生のための中国留学・教育用語の手引き』、関西学院大学出版会、2010.6

論文

- (1) 「中国の大学における日本文化に関する授業の現状—上海の大学の調査から—」、『一

橋大学国際教育センター紀要創刊号』、pp.57-66、一橋大学国際教育センター、2010.7

- (2) 「日本・日本人イメージ形成に及ぼす中国語圏大学での日本語教育の影響—上海のケース—」、『2010 世界日語教育大会論文集・予稿集』(電子版)、1084-1-7、大新書局、2010.7

学会発表

- (1) 「中国の大学における日本文化に関する授業について—上海のケース—」、『2010 年度異文化間教育学会第 31 回大会発表抄録』、pp.164-165、異文化間教育学会、2010.6

講演

- (1) 『『中国留学・教育用語の手引き』出版記念セミナー&情報交換会』、JAFSA、早稲田大学、2010.7

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金(基盤研究 C) 研究題目「中国・香港・台湾における『日本事情』教育の現状把握と今後の教育に向けた基盤形成」(研究代表者)(2009~2013 年度)

五味 政信

基調講演

- (1) 「一橋大学における国際教育」(首都大学東京、国際化フォーラム)、2010.12.1

三枝 令子

報告書

- (1) 『平成 20 年度日本語能力試験分析評価に関する報告書』、国際交流基金・日本国際教育支援協会、pp.160-175、アスク出版、2010.9.30

講演

- (1) 「外国人も受ける日本の試験のあり方」チュラロンコン大学、2010.8.25

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 C 「外国人看護師の受け入れ体制整備に関する研究」(研究分担者)(2010~2012 年度)

高濱 愛

論文

- (1) 「語学研修生を対象としたアメリカン・ソーシャルスキルの学習」(田中共子と共著)『静岡大学国際交流センター紀要』4、pp.81-93、2010.4
- (2) 「米国留学予定の日本人学生を対象としたソーシャルスキル学習」(田中共子と共著)『一橋大学国際教育センター紀要』創刊号、pp.67-76、2010.7

6. 国際教育センター教員研究活動報告

- (3) 「米国留学準備のためのアメリカン・ソーシャル・スキル学習 (2) : 対人関係開始場面を課題とした初級セッションの記録」(田中共子と共著)『岡山大学文学部紀要』54、pp.55-68、2010.12
- (4) 「短期交換留学生のリেন্টリー・ステージにおける課題の分析—逆カルチャーショックと留学活用を中心に—」(田中共子と共著)『人文・自然研究』5、pp.140-157、2011.3
- (5) 「米国留学準備のためのアメリカン・ソーシャル・スキル学習 : アサーションを課題とした上級セッションの記録」(田中共子と共著)『文化共生学研究』10、pp.103-118、2011.3

報告書

- (1) 『日本人留学生を対象とする文化行動学習プログラムの開発と実践』2007～2008年度文部科学省科学研究費補助金(萌芽研究)研究成果報告書、2011.3
- (2) 「慶應大学の事例」佐藤由利子(研究代表者)『日本とEU諸国における短期留学の特徴と高等教育の国際化に果たす役割の比較研究』2008～2010年度科学研究費補助金(基盤研究(C))研究成果報告書、pp.211-216、2011.3

学会発表

- (1) 「帰国後日本人留学生のケアを目的とした自助グループ活動」(田中共子と共著)多文化関係学会第9回年次大会、常葉学園大学、2010.10.16

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 「留学後のケアを目的とする自助グループ活動システムの開発と介入実践」(研究代表者)(2009～2010年度)
- (2) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 C 研究代表者:東京工業大学留学生センター 佐藤由利子「日本とEU諸国における短期留学の特徴と高等教育の国際化に果たす役割の比較研究」(研究分担者)(2008～2010年度)

西谷 まり

学会発表

- (1) 「『総合日語』を用いた教育実習から見えてきたこと」『総合日語』教師研修会プログラム、北京大学、2010.5
- (2) 「言語不安とその捉え方に着目した学習方略使用促進のための指導方略の効果」日本教育工学会研究報告会、大分大学、2010.12

シンポジウム

- (1) 「授業での取組みと大学全体の留学生のキャリア支援との連携—全学共通教育「日本事情I」における取組—」平成22年度第2回国立大学法人留学生指導研究協議会、大阪大学、2011.2

講演

- (1) 「言語不安との捉え方に着目した日本語指導のあり方」イタリア日本語教育協会、サピエンツァローマ大学、2011.3

研究プロジェクト

- (1) 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)(2)「日本語教育の効果を高める言語不安の制御方法とそれをふまえた教授スキル訓練の方法」(研究代表者)(2008～2010年度)

二宮 理佳

論文

- (1) 「非母語話者の『はい』と『ええ』の使い分けについて」(金山泰子と共著)、『ICU日本語教育研究』6、pp.19-32、国際基督教大学日本語教育研究センター、2011.3

教員の海外渡航

秋庭 裕子

- (1) 2010.5.28～6.5 アメリカ（カンザス・シティ、ミネアポリス）
NAFSA : Association of International Educators 61st Annual Conference への参加
と協定校との打ち合わせ、研究打ち合わせ
- (2) 2010.9.14～26 マレーシア（クアラルンプール）
文部科学省科学研究費補助による現地調査
- (3) 2011.2.18～2.25 アメリカ（サン・フランシスコ）
AIEA : Association of International Education Administrators への参加と発表

阿部 仁

- (1) 2010.5.27～6.5 アメリカ（カンザス・シティ）
 1. NAFSA 年次総会への出席と発表
 2. 協定大学への HGP 告知
- (2) 2011.3.8～3.15 スペイン（マドリッド）
 1. コンプルテンセ大学（交流協定締結済）国際センタースタッフとの情報交換
 2. 短期海外研修（スペイン企業派遣）に関する今後の進め方についてベルへ社と意見交換
 3. コミジャス大学視察
- (3) 2011.3.17～3.22 アメリカ（フィラデルフィア、ミネアポリス）
 1. ペンシルバニア大学の学生寮視察
 2. 交流協定を締結したミネソタ大学での留学説明会実施

庵 功雄

- (1) 2010.7.30～8.4 台湾
2010 世界日語教育大会への参加と口頭発表
- (2) 2010.12.17～12.20 台湾
台湾日本語文学会への参加と講演

石黒 圭

- (1) 2009.10.2～2010.9.15 アメリカ（ミネアポリス）
サバティカル期間中の研修（ミネソタ大学言語学、ESL、スラブ言語・文学研究所）

太田 浩

- (1) 2010.7.9～7.11 韓国(テジョン)
KAFSA 年次総会への招待と発表
- (2) 2010.8.22～8.26 韓国(ソウル)
科学研究費補助金を受けた「日本と EU 諸国における短期留学の特徴と高等教育の国際化に果たす役割の比較研究」のため韓国の大学と企業を調査訪問
- (3) 2010.9.13～9.20 フランス(ナント)
EAIE 年次総会への出席並びに協定校及び協定候補校への HGP と交換留学制度に関する広報
- (4) 2010.10.29～11.3 中国(北京)
外務省日中研究交流支援事業を受けた「中国の国際的人材における日本理解者の確保・養成に関する日中共同研究」の現地聞き取り調査のため
- (5) 2011.1.8～1.13 中国(香港)
学生交流に関連する広報及び情報交換、意見交換のため香港大学・香港中文大学を訪問
- (6) 2011.2.19～2.25 アメリカ(サン・フランシスコ)
AIEA 年次総会への出席並びに北米の大学と東アジアの大学との交流に関する調査
- (7) 2011.3.8～3.13 台湾(台北)
APAIE 年次総会への出席と発表並びに協定校への HGP と交換留学制度に関する広報

小林 文生

- (1) 2010.9.10～14 韓国(プサンおよびソウル)
JASSO 留学フェア参加および韓国における一橋大学同窓会との情報交換、西江大学との短期海外研修内容打ち合わせ
- (2) 2011.3.2～3.12 韓国(ソウル)
西江大学 短期海外研修引率及び、次年度以降のプログラム打ち合わせ

五味 政信

- (1) 2010.8.29～9.6 ベトナム(ハノイ、ダナン)
ハノイ国家大学人文社会科学大学、ハノイ貿易大学、ダナン外国語大学、ダナン工科大学を訪問(調査・研究打ち合わせ、及び、大学間交流に関する用件での大学訪問)
- (2) 2010.10.23～10.28 ベトナム(ハノイ)
大学間学生交流支援でハノイ貿易大学を訪問
- (3) 2011.1.8～1.13 中国(香港)
大学間交流に関する用件で香港大学、香港中文大学を訪問
- (4) 2011.3.11～3.16 中国(北京)
短期海外研修に関する用件で北京大学を訪問

6. 国際教育センター教員研究活動報告

三枝 令子

(1) 2010.8.2～8.31 タイ (バンコク)

チュラロンコン大学文学部東洋言語学科大学院における集中講義 (国際交流基金 日本研究機関支援プログラム)

高濱 愛

(1) 2010.8.24～8.29 アメリカ

文部科学省科学研究費補助金による現地調査

西谷 まり

(1) 2010.8.16～8.22 タイ (バンコク)、ベトナム (ホーチミン)

文部科学省科学研究費補助金による調査研究 (バンコク日本文化センター、サイゴンランゲージスクール)

(2) 2011.2.24～3.13 中国 (北京)

北京大学日本語学部において言語社会研究科第二部門学生の教育実習指導

(3) 2011.3.19～3.28 トルコ (イスタンブール)、イタリア (ローマ)

文部科学省科学研究費補助金による研究成果発表等 (ボアジチ大学、ローマ日本文化センター)